

かわにし健康ウォーキング ～大和郡山・豊臣秀長～

今回の川西町健康ウォーキングは、来年のNHK大河ドラマ(豊臣秀長)をより楽しむ為に、秀長公にゆかりの場所を巡ります。最近短くなった秋を楽しみながら歩きましょう♪

【集合日時】 2025年11月11日(火) 9:00～9:20 結崎駅改札前集合

【予定コース】 結崎駅(9:30発) ⇒ 近鉄郡山駅(9:44着)

- ・・・ 大納言塚 ・・・ 郡山城跡(天守台・追手門ほか)
- ・・・ 春岳院(工事中) ・・・ 源九郎稻荷神社 ・・・ 郡山八幡神社
- ・・・ 近鉄郡山駅(12時頃) 現地解散 ※(約4.5kmの行程)

【持ち物】 飲み物、雨具、電車代600円(片道300円)、敷物
(今回はお弁当を持参しません)

※小雨決行 但し、警報等が発令されている場合は中止します。

※定員は、先着30名とさせていただきます。



お申込み : 川西町保健センター 電話: 0745-43-1900



川西町公式LINE友だち募集中!

生活に役立つ情報やイベントの案内を配信しています

友だち追加画面でQRコード
もしくはID入力
ID @kawanishitown



秀長さんの城下町をまるっと体験マップ

秀長さんまるっとマップ

説明

近鉄郡山駅またはJR郡山駅を出発地とし、秀長さんゆかりの8つの場所を徒歩で巡る1周約6kmのルートです。QRコードをスマホで読み込むと、現在位置や食事・おみやげ情報を見ることが出来ます。

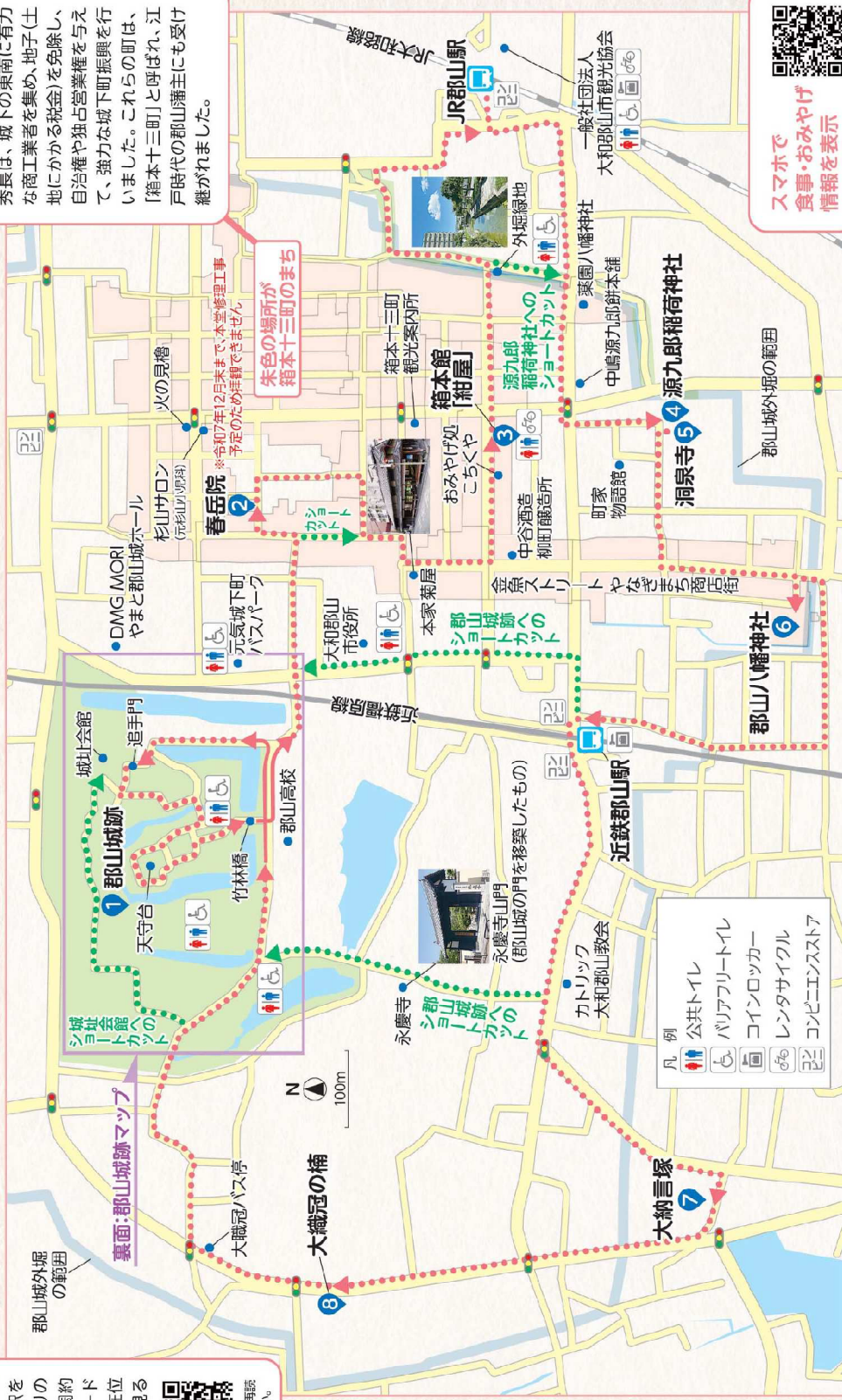


スマホのGPSで現在位置を確認

※GPSが更新されない時は、ページを再読み込みして10秒程度お待ちください。

箱本十三町とは

秀長は、城下の東南に有力な商工業者を集め、地子(土地にかかると税金)を免除し、自治権や独占営業権を与えて、強力な城下町振興を行いました。これらの町は、「箱本十三町」と呼ばれ、江戸時代の郡山藩主にも受け継がれました。



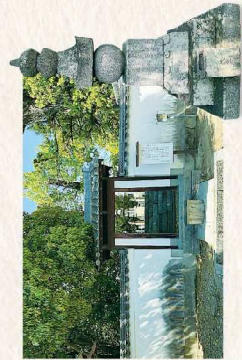
スマホで食事・おみやげ情報を表示

7 大納言塚

想のこころ

天正19年(1591)、郡山城内で没した秀長はここに葬られ、兄秀吉が近くに建立した菩提寺の大光院が墓所を管理し菩提を弔っていました。大坂夏の陣により豊臣家が滅ぶと、秀長の家田だった藤堂高虎は大光院が荒廃することを懸念して寺を京都に移し、秀長の位牌は城下町の春岳院に託されました。

境内拝観自由



絵馬

6 郡山八幡神社

この川やまはまきんじょう

郡山城築城以前から存在する当地の鎮守社で、天正13年(1585)から始まる秀長築城のため郡山城跡のある丘陵地から遷座し、柳町の町作り完成により現在の柳四丁目へ移ったと伝えられます。本殿裏には郡山城外堀の土塁が現在も残っています。また、近年は野球少年が必勝祈願に訪れる「グラブ神社」としても有名です。

境内拝観自由

8 大織冠の楠

大いしくいふくすのき

豊臣政権期の天正16年(1588)から天正18年(1590)まで、大織冠 藤原鎌足を祀る多武峰(現在の談山神社)は郡山城の鎮守として、この楠のある丘陵に遷座していました。樹齢500年以上と推定される楠は、秀長さんの姿を見ていたのかもしれない。

※郡山多武峰の止藤な場所は現在わかりません

